

# 人材確保に関する関東運輸局の取組と 外国人等の人材確保に関する諸制度について

令和3年3月  
国土交通省 関東運輸局  
自動車技術安全部長 高井 誠治

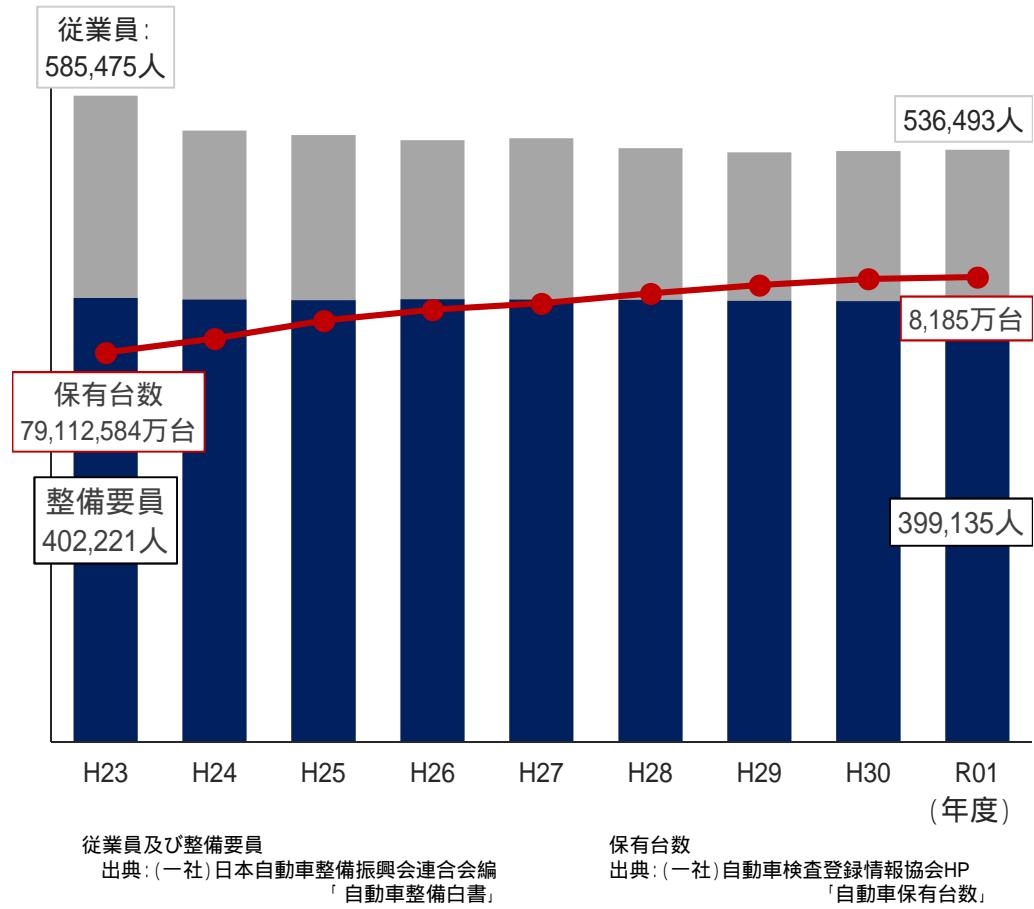
## ○関東運輸局の取り組み

- 自動車整備要員の現状について
- 自動車整備業の人材確保
  - 1. 支局長等による高等学校訪問
  - 2. PRポスター、PRキャラクターの作成、動画による紹介
  - 3. 自動車整備業における働きやすい環境づくり
  - 4. 自動車に興味を持つもらうためのイベント開催
  - 5. 自動車整備事業における外国人材の受入

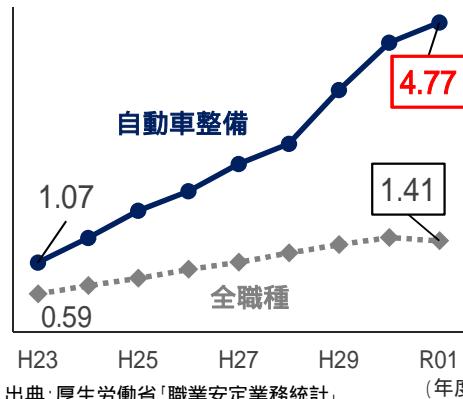
# 自動車整備要員の現状について

自動車整備事業における従業員数は、近年、ほぼ横ばいで推移。(整備要員は約40万人)  
 近年、自動車整備要員の有効求人倍率が上昇するなど、整備業界の人材不足が顕在化。  
 少子化や若者のクルマ離れの進展、職業選択の多様化により、近年、自動車整備士を目指す若者が減少。  
 自動車整備要員の平均年齢は上昇傾向にあり、令和元年度には45.5歳に達している。

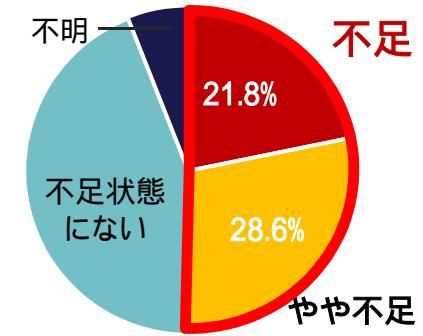
自動車整備事業の従業員数と整備要員数及び全国自動車保有台数



自動車整備要員の有効求人倍率

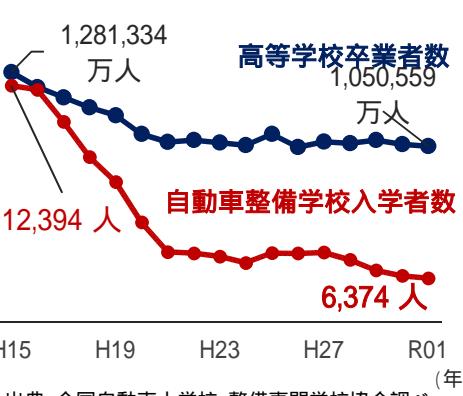


自動車整備士の過不足の状況  
(整備工場に対するアンケート結果)

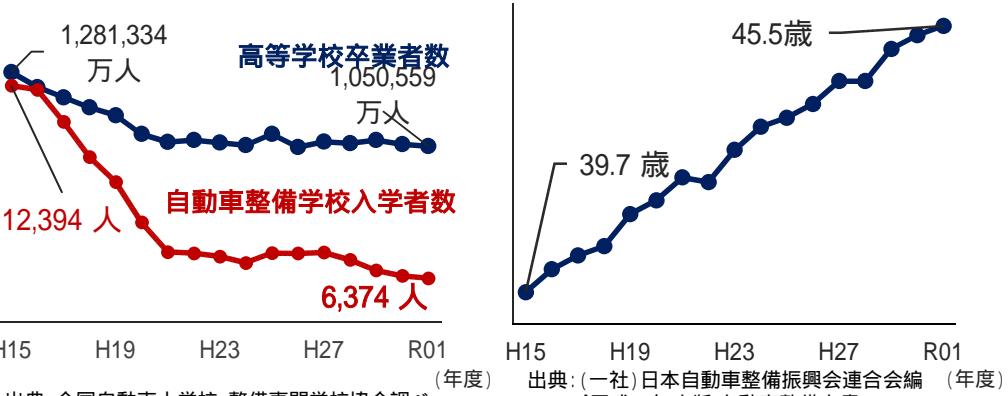


出典: (一社)日本自動車整備振興会連合会編  
「平成31年度版自動車整備白書」

自動車整備学校入学者数



自動車整備要員の平均年齢



# 人材確保に関する取り組み

## 運輸支局長等による 高等学校訪問



高等学校へ訪問し、  
自動車整備業のPRを実施

マンガや図を入れた  
パンフレットによる説明

(平成26年度より実施)

## 自動車整備士 イメージ向上のPR活動

PRポスターの作成やキャラクターの作成、動画による紹介  
マンガLPの広告



(PRキャラクター)

小中学生に車に興味をもってもらうための人材確保イベントの開催



(各イベントチラシ)

## 外国人在留資格による 人材の確保

技能実習による外国人就業者の確保  
(平成28年度より受入)

最長5年

移行

技能実習2号終了後(3年後)及び  
3号終了(5年)後に移行可能

特定技能在留資格による外国人  
就業者の確保  
(平成31年4月より施行)

最長5年

(双方の在留資格を利用すると最長10年間  
雇用する(在留させる)ことが可能)

## 経営者向け自動車整備業 の人材確保・育成

- ・離職者を出さないための職場の環境作り
- ・自動車整備士等の資格を持たない工具や新規採用者に対する働きながら資格取得させるための育成
- ・更なる外国人の採用に向けた方策

これらの人材確保・育成を目的とした  
セミナーの開催

## 自動車整備 人材確保セミナー

令和3年3月15日～令和3年3月31日  
(You tube配信)

## 令和2年度 運輸支局長等による高等学校訪問結果

- 平成26年度より、自動車整備の仕事への高校生等の理解向上を図り、自動車整備の仕事に就職する若者を確保するため、国(運輸支局)が中心となり、自動車整備人材確保・育成推進協議会と連携して高等学校の校長等を訪問等し、自動車整備の仕事の社会的重要性、将来性について説明を実施。
- 令和2年度も、引き続き、全国の運輸支局長等が地方連絡会事務局と共に、4月から、全国596校に対して訪問を実施。  
(参考:令和元年度 594校、平成30年度 577校、平成29年度 575校、平成28年 600校、平成27年度 642校、平成26年度 562校)
- 訪問した多くの高等学校で、自動車整備の仕事や整備士が不足している状況を理解いただき、パンフレットによる校内での情報共有や、進路指導の際の選択肢として自動車整備の仕事を紹介する等の前向きな反応をいただいた。
- また、動画による新たなPR方法についても好評をいただいているものの、地元志向及び自宅から通学・通勤を希望する学生が多い傾向にあることから、地域における養成施設や求人などの情報展開及び保護者の要望によりミスマッチを防ぐ観点から、職場体験の実施を強く要望いただいた。
- いただいた意見・要望については、情報を共有するとともに、対応を検討し、今後の国と協議会の取組に反映させ、自動車整備士の人材確保に貢献する。

	主な意見	主な要望
興味・魅力イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車整備士が安定した職業であること、不況に強い等は強みである。</li> <li>自動車整備業等の専門業種は、教諭側にも知識が無いことがあるため生徒に勧めることが難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒に自動車整備士は魅力ある仕事であると関心を持ってもらうためには、仕事の紹介の仕方を工夫する必要がある。</li> <li>小中学生を対象とした興味がわくような取組みができればよい。</li> </ul>
求人	<ul style="list-style-type: none"> <li>例年、ディーラーからの求人が安定しており、今年はコロナの影響で心配しているが、今のところ思ったほどの就職悪化は感じられない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業界からの求人が充実してほしい。</li> </ul>
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップで地元の整備工場に受け入れていただいているが、自動車に興味をもつ学生が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の関心度アップに効果的なインターンシップの受け入れ数を増やしてほしい。</li> </ul>
経済的・奨学金	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育経済格差が昔よりも顕著になっている。</li> <li>企業からの奨学金・学費サポート制度は、雇用とセットなので活用しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>返還の負担軽減の観点から返金免除制度の充実をしてほしい。</li> <li>多くの自動車メーカーが自動車整備士養成校と提携し、企業奨学金制度を導入することを期待する。</li> </ul>
給料・待遇環境改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>「3K」は払拭しつつあるも、「低賃金(特に初任給)」というイメージが強い。</li> <li>昔の職人気質のような仕事を敬遠し、マニュアル化されている方が安心する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元及び実家志向の生徒が多いため、近隣の情報(特に給与)を掲載した資料づくりが必要ではないか。</li> <li>女性が働きやすい環境整備を進めてほしい。</li> </ul>
資格取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備工場に就職し、実務経験を積みながら勉強していくことはハードな印象がある。</li> <li>働きながら資格取得可能であるが、期間が長いと感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>働きながら整備士を目指すため教育体制の充実が必要ではないか。 (離職させないための対応)</li> <li>地元にある専門学校と技術講習所の比較表(料金体制、開講日、メリット等)を作成してほしい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>土日休暇及び待遇(給与・残業)を重要視している。</li> <li>ここ数年で意識の変化があり、自分のプライベートを大事にする生徒が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒を対象とした講演をしてほしい。</li> <li>スマートフォンを対象としたコンテンツの増加をしてほしい。</li> </ul>

参考:平成26年度～令和2年度 運輸支局別高校訪問実施回数結果

		令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
関東	埼玉	15	16	15	13	15	13	12
	群馬	10	11	10	10	10	10	11
	茨城	15	16	15	14	15	15	15
	栃木	20	20	18	18	18	11	11
	東京	15	13	11	12	10	13	12
	千葉	15	13	14	14	12	15	14
	神奈川	15	12	11	11	11	14	10
	山梨	10	11	10	12	12	10	12
	合計	115	112	104	104	103	101	97

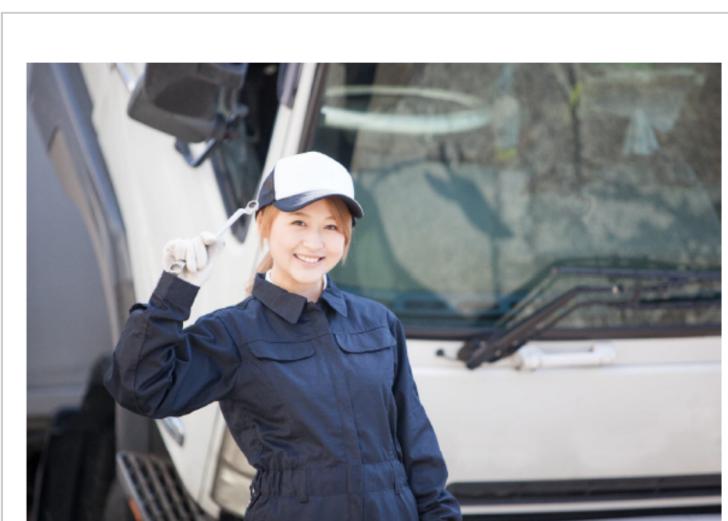
## 2. 自動車整備業における働きやすい環境づくり

- 自動車整備人材確保・育成推進協議会と協力し、現役の女性整備士の活躍の事例やそのための職場の改善ポイント等を集め、関係事業者への周知や女性に対する自動車整備業のPR活動等を実施。
- これらに加え、女性整備士の活躍を推進するため、自動車整備に従事する女性整備士に対するアンケート調査を実施し、その結果に基づいて、平成29年12月、「自動車整備業における女性が働きやすい環境づくりのためのガイドライン」を策定・公表。

## 【ガイドラインのポイント】

- 工具・機器の改善、作業分担の工夫
  - ✓ 身体的負担の軽減のための工具及び機器の導入
  - ✓ 男性整備士との作業分担
- 設備面の改善
  - ✓ 工場内の空調設備の改善
  - ✓ 男女別の設備の設置
- 制度や体制面の改善
  - ✓ 出産・育児などに対応した休業制度、勤務体系
  - ✓ 復職研修制度の導入

- 女性のみならず、若者やシルバー人材における力不足対策、作業の生産性の向上への効果も期待



~女性がより活躍できる業界を目指して~

## PRポスター・デザイン

平成26年度より、高校生をはじめとする若い方や女性に向けて自動車整備士の仕事の重要性をPRするポスターを作成・配布。

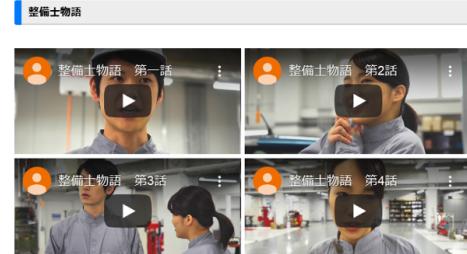
今年度は、京都産業大学において产学連携企画「自動車整備士の社会的地位を向上させる施策の検討・実施」の取り組みの中で作成された、絵本「ありがとう くるまのおいしゃさん」をご提供いただき、これをもとにPRポスターを作成。



## マンガLPの制作



## 動画による紹介



# 4. 自動車に興味を持つもらうためのイベント開催

自動車整備における人材確保・育成の推進を図るため、子供さんやそのご両親にくるまや自動車整備士を身近に感じてもらうイベント「キッズ集まれ！自動車点検まつり IN SAITAMA ~来て！見て！知って！クルマのこと～」が点検整備推進デーと合同で10月20日（日）に開催されました。

マイカー無料点検、整備士体験、レーシングカー展示、子ども免許証作成、仮面ライダーショーなどの多彩な催しもので多くの来場者を動員することができました。

1. 日時：令和元年10月20日（日）10:00～15:00
2. 会場：埼玉運輸支局構内（埼玉県さいたま市西区大字中釣2154-2）入場無料
3. 主催：（一社）埼玉県自動車整備振興会・埼玉県自動車整備商工組合
4. 後援：国土交通省関東運輸局・埼玉運輸支局
5. 協賛：埼玉県自動車販売店協会・埼玉県軽自動車協会・埼玉県自動車車体整備協同組合・埼玉オートバイ事業協同組合・日本自動車連盟埼玉支部・埼玉自動車大学校・埼玉県立熊谷高等技術専門校・埼玉県立春日部高等技術専門校・越生自動車大学校・ホンダテクニカルカレッジ関東・関東工業自動車大学校
6. 主な内容
  - マイカー無料点検・点検教室
  - キッズ整備士体験（タイヤ交換体験）
  - レーシングカー展示
  - 子ども免許証作成
  - ラジコン体験
  - VR塗装体験
  - 新型車展示等

国土交通省  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release  
令和元年10月7日  
関東運輸局

自動車点検整備、自動車整備士を身近に。イベントを開催！  
「キッズ集まれ！自動車点検まつり IN SAITAMA」

～来て！見て！知って！クルマのこと～

自動車整備における人材確保・育成の推進を図るため、子供さんやそのご両親にくるまや自動車整備士を感じてもらうイベント「キッズ集まれ！自動車点検まつり IN SAITAMA ~来て！見て！知って！クルマのこと～」が10月20日（日）に開催される点検整備推進デーと合同であります。

マイカー無料点検、整備士体験、レーシングカー展示、子ども免許証作成などの多彩な催しもので皆様の来場を心よりお待ちしております！

1. 日 時：令和元年10月20日（日）10:00～15:00

2. 会 場：埼玉運輸支局構内（埼玉県さいたま市西区大字中釣2154-2）入場無料

3. 主 催：（一社）埼玉県自動車整備振興会・埼玉県自動車整備商工組合

4. 後 援：国土交通省関東運輸局・埼玉運輸支局

5. 協 賛：埼玉県自動車販売店協会・埼玉県軽自動車協会・埼玉県自動車車体整備協同組合・埼玉オートバイ事業協同組合・日本自動車連盟埼玉支部・埼玉自動車大学校・埼玉県立熊谷高等技術専門校・埼玉県立春日部高等技術専門校・越生自動車大学校・ホンダテクニカルカレッジ関東・関東工業自動車大学校

6. 主な内容

- マイカー無料点検・点検教室
- キッズ整備士体験（タイヤ交換体験）
- レーシングカー展示
- 子ども免許証作成
- ラジコン体験
- VR塗装体験
- 新型車展示等

問い合わせ先  
主 催：埼玉県自動車整備振興会  
後 援：埼玉県自動車整備商工組合  
協 賛：国土交通省関東運輸局・埼玉運輸支局  
お問い合わせ先：埼玉県自動車整備振興会 TEL.048(624)1221

【問い合わせ先】  
主 催：埼玉県自動車整備振興会  
後 援：埼玉県自動車整備商工組合  
協 賛：国土交通省関東運輸局・埼玉運輸支局  
お問い合わせ先：埼玉県自動車整備振興会 TEL.048(624)1221

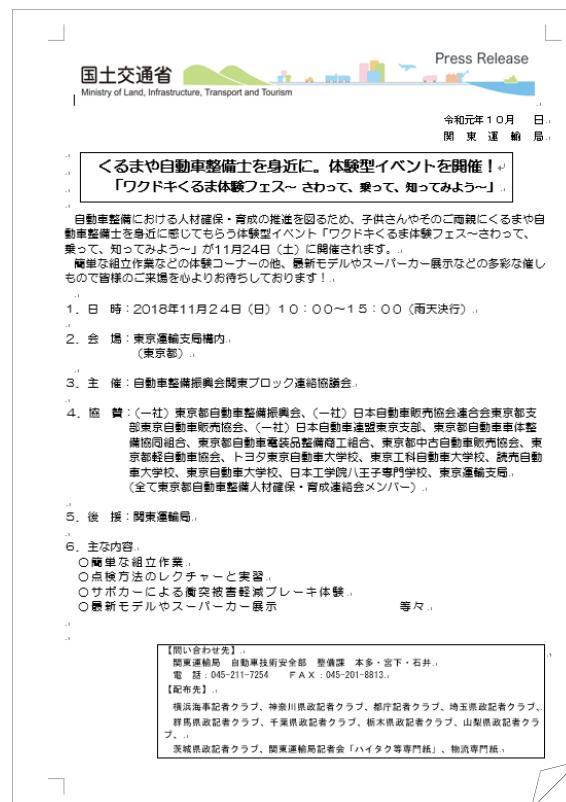


## 4. 自動車に興味を持つてもらうためのイベント開催

自動車整備における人材確保・育成の推進を図るため、子供さんやそのご両親にくるまや自動車整備士を身近に感じてもらう体験型イベント「ワクドキ くるま体験フェス2019～さわって・乗って・体験してみよう～」が11月24日（日）に開催されました。

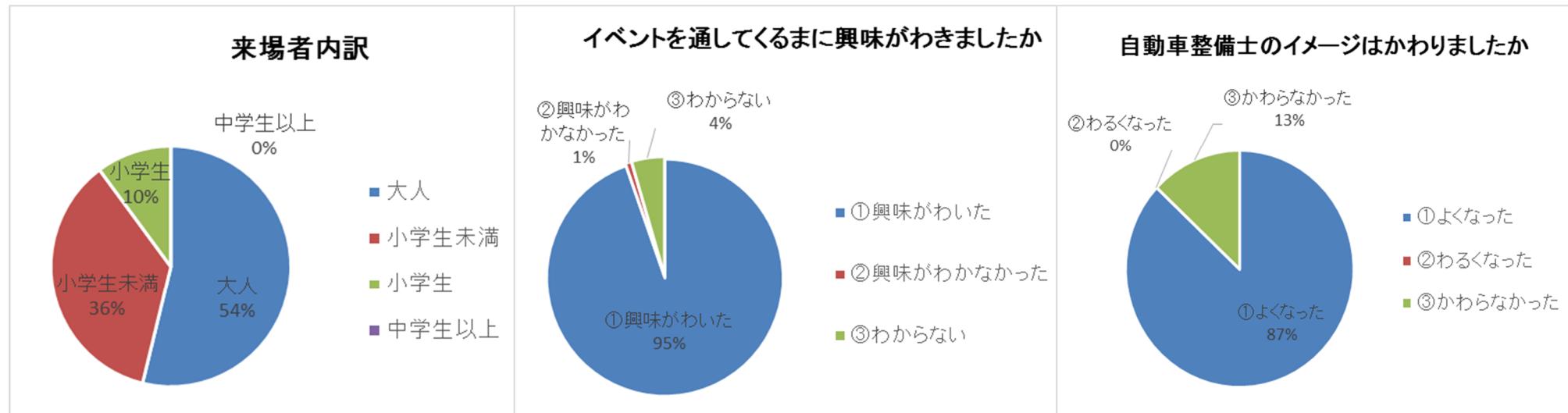
シートベルト効果などの体験コーナーの他、新車やスーパーカーの展示などの多彩な催し物があり、多くの来場者が足を運んでくれて大盛況でした。

1. 日 時：令和元年11月24日(日) 10:00~15:00(雨天決行)  
2. 会 場：東京運輸支局構内  
(東京都品川区東大井1-12-17) 入場無料  
3. 主 催：東京都自動車整備人材確保・育成連絡会  
4. 協 力：国土交通省関東運輸局東京運輸支局、独立行政法人自動車技術総合機構関東検査部、警視庁大井警察署、日野自動車(株)、トヨタモビリティ東京(株)、NPO法人日本ソープボックスタービー  
5. 協 賛：(一社)東京都自動車整備振興会、(一社)日本自動車販売協会連合会東京都支部東京自動車販売協会、(一社)日本自動車連盟東京支部、東京都自動車車体整備協同組合、東京自動車タイヤ商工共同組合、東京都自動車電装品整備商工組合、東京都中古自動車販売協会、東京都軽自動車協会、トヨタ東京自動車大学校、東京工科自動車大学校、読売自動車大学校、東京自動車大学校(全て東京都自動車整備人材確保・育成連絡会メンバー)  
6. 主な内容  
○シートベルト効果体験 ○タイヤ交換体験 ○最新モデルやスーパー車展示 等々

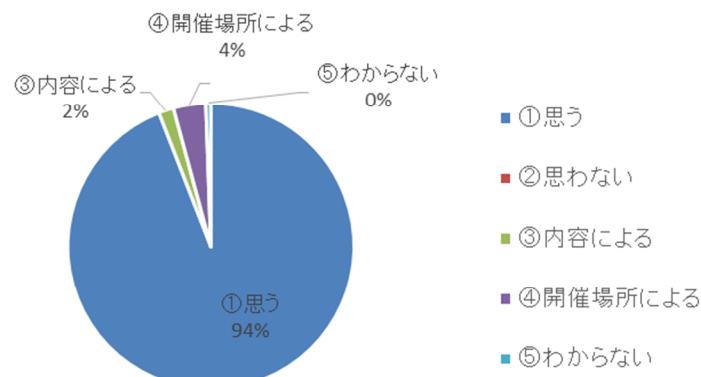


## 来場者から回答のあったアンケート集計結果

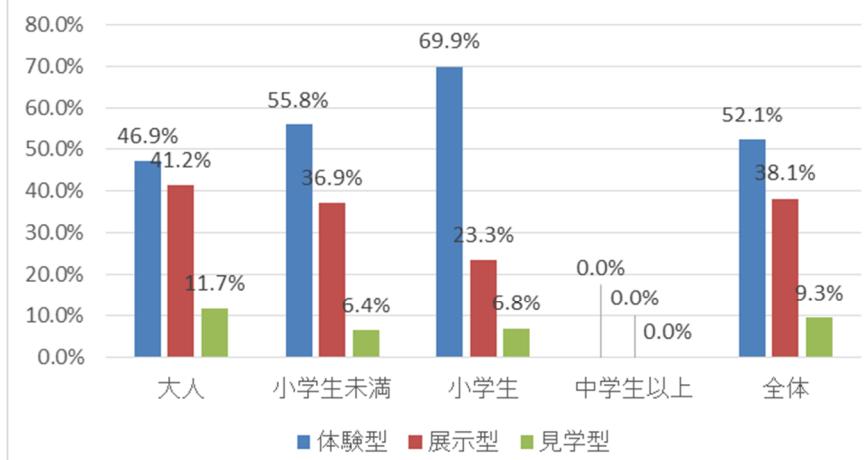
### ○来場者数 (東京:約520人、埼玉:約1,280人)



### 今後、同じようなイベントを開催した場合、参加したいと思いますか



### 人気コンテンツの傾向(年齢層ごと)



## 5. 自動車整備事業における外国人材の受入

技能移転を通じた開発途上地域への国際協力を目的とした外国人技能実習制度について、平成28年4月に自動車整備職種が追加され、外国人技能実習生を受け入れているところ。

一方、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人を受け入れる特定技能制度が平成31年4月より施行。自動車整備も受入可能分野に指定され、令和元年9月より特定技能1号外国人の受入れを開始。

### 自動車整備事業における外国人材の受入れの現状と今後の見通し

- 外国人技能実習制度:在留資格「技能実習」

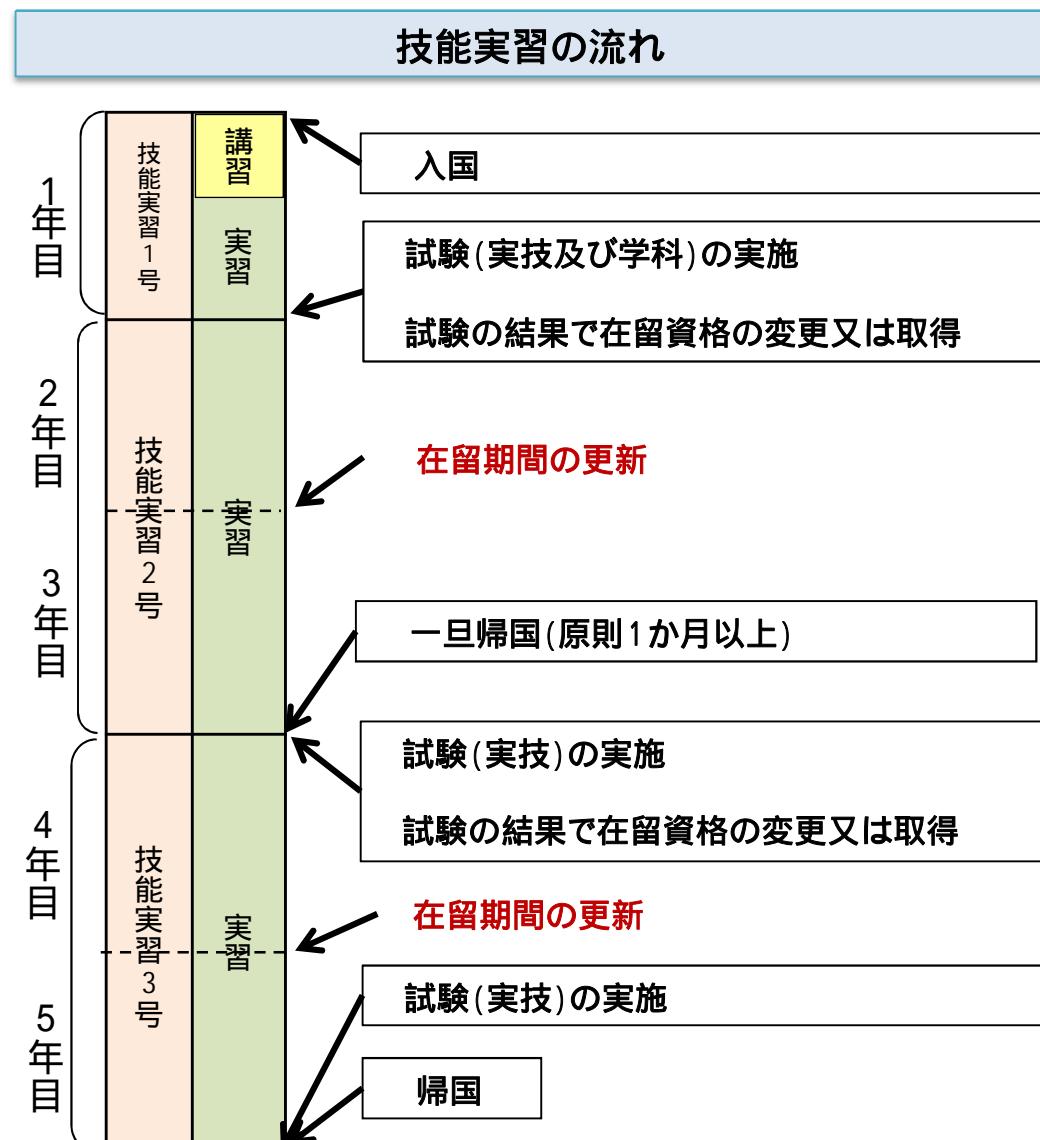
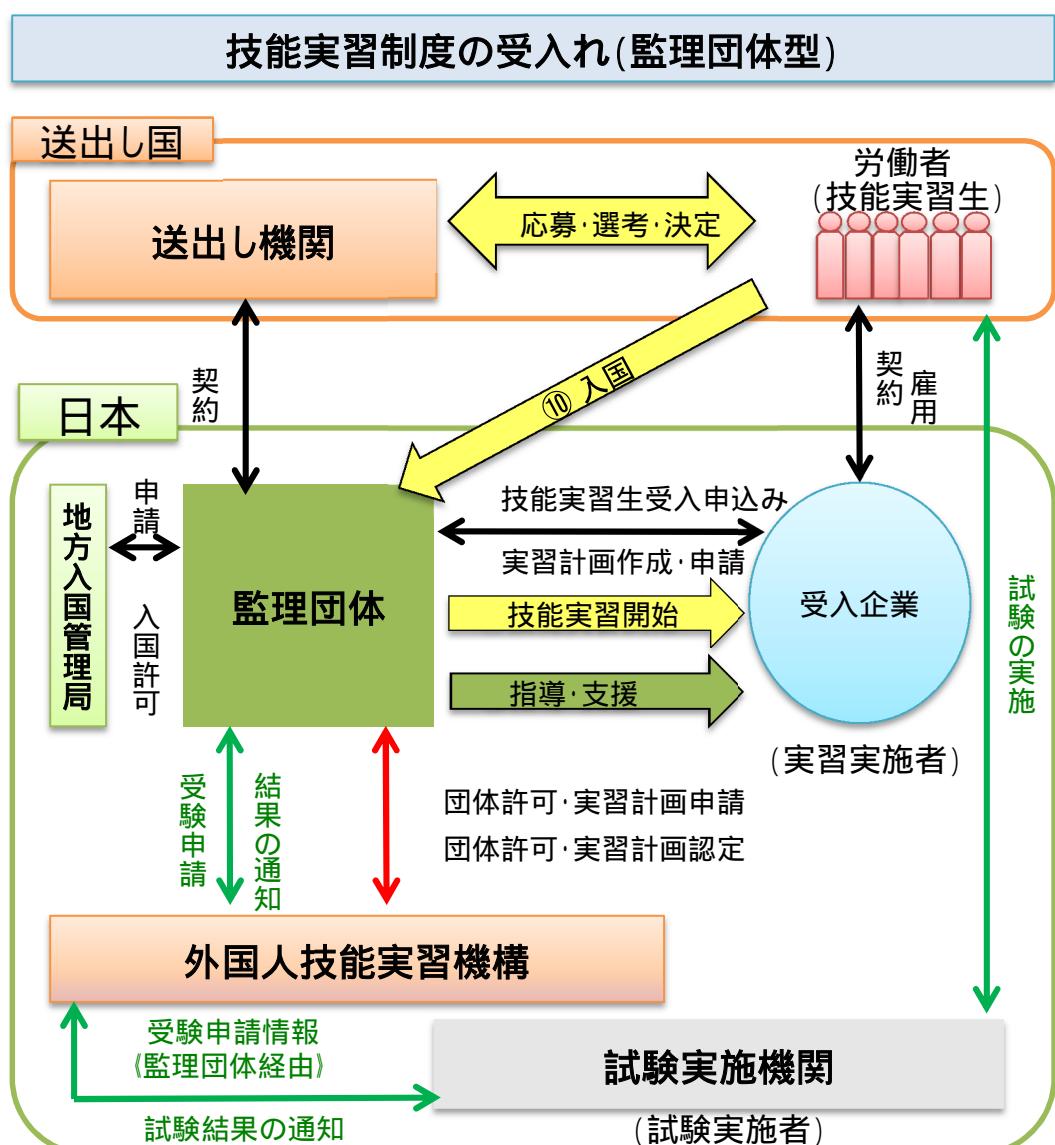
- ✓ 平成28年4月、外国人技能実習制度に「自動車整備職種」を追加

- 特定技能制度:在留資格「特定技能」

- ✓ 自動車整備に係る技能と日本語能力を試験
- ✓ 令和元年12月4日に、自動車整備に係る技能試験をフィリピンにおいて開始
- ✓ 令和2年9月25日に、自動車整備に係る技能試験を国内において開始
- ✓ 外国人技能実習制度からの移行も可能

## 5. 自動車整備事業における外国人材の受入

## 技能実習制度に基づく外国人の受入について



## 5. 自動車整備事業における外国人材の受入

### 特定技能制度に基づく外国人の受入について

自動車整備分野の「特定技能1号」(在留期間5年)は、自動車の日常点検整備、定期点検整備及び分解整備を業務として行う。(在留期間に制限のない「特定技能2号」は、当面創設しない。)

「特定技能1号」の在留資格を得るために、自動車整備の技能と日本語能力の試験に合格する必要。  
(3級自動車整備士技能検定試験に合格、又は、外国人技能実習2号修了でも可)

5年間の受入れ見込み数は、最大7,000人。

受入れ機関(自動車整備工場)は、外国人材に対する支援を適切に行うことに加えて、道路運送車両法に基づく認証を受けており、国土交通省が設置する協議会に対し、必要な協力をすること等を義務付け

#### 自動車整備分野の「特定技能1号」

・在留期間：通算5年

(在留期間に制限のない特定技能2号は当面創設しない。)

・5年間の受入れ見込み数：最大7,000人

#### 業務内容

自動車の日常点検整備、定期点検整備、分解整備



#### 試験内容

##### 【技能試験】

自動車整備特定技能評価試験(筆記 + 実技)

##### 【日本語能力試験】

国際交流基金日本語基礎テスト 又は  
日本語能力試験(N4以上)

3級自動車整備士技能検定試験合格 又は  
外国人技能実習2号修了でも可

#### 受入れ機関(自動車整備工場)の義務・要件

##### 【外国人に対する支援】

・生活オリエンテーション、生活のための日本語習得の支援、  
外国人からの相談・苦情対応等

##### 【雇用契約】

・フルタイム、直接雇用

##### 【道路運送車両法に基づく認証の取得】

・地方運輸局長の認証を受けた事業場であること。  
・国土交通省が設置する協議会に対して必要な協力を行うこと。<sup>13</sup>

## 技能実習制度

### 技能実習3号

評価試験: 定期点検整備、分解整備及び一般的な装置の故障診断・整備を1人で実施できる

- 定期点検整備及び分解整備を、1人で実施(技能実習2号修了レベル)
- 電子装置など一般的な装置の故障診断・整備にかかる技能を、指導員の立ち会いの下、実習計画に基づき習得

### 技能実習2号

評価試験: 定期点検整備及び分解整備を1人で実施できる

- 2年
- 定期点検整備を1人で実施(技能実習1号修了レベル)
  - 分解整備にかかる技能を、指導員の立ち会いの下、実習計画に基づき習得

### 技能実習1号

評価試験: 定期点検整備を1人で実施できる

- 1年
- 定期点検整備にかかる技能を、指導員の立ち会いの下、実習計画に基づき習得

## 特定技能制度

### 特定技能1号(5年)

定期点検整備及び分解整備を、1人で実施できるレベル

三級自動車整備士相当

修了後  
移行

修了後  
移行

試験
《技能試験》 ・自動車整備分野 特定技能評価試験 又は ・自動車整備士3級 +
《日本語能力試験》 ・国際交流基金 日本語基礎テスト 又は ・日本語能力試験 (N4以上)
合格

定期点検整備	分解整備
道路運送車両法に基づく法定点検整備	重要部品を取り外して行う整備又は改造
例  熱害による火災発生等を防止するため、排出ガス減少装置の取付の緩みおよび損傷等を点検します。	重要部品の例 <ul style="list-style-type: none"> <li>原動機</li> <li>動力伝達装置 例: クラッチ</li> <li>走行装置 例: フロントアクスル</li> <li>制動装置 例: ブレーキディスク 等</li> </ul>

### [参考]

二級自動車整備士は、三級自動車整備士の能力・知識に加え、分解整備記録簿の管理など整備を統括する能力、自動車検査に関する知識が求められる。

一級自動車整備士は、二級自動車整備士の能力・知識に加え、自動ブレーキなど新技術の故障診断・整備、ユーザーに対して故障状態の説明や再発防止の助言ができることが求められる。

ご清聴ありがとうございました。